

考える書写

自分の文字が変わっていく喜びを感じてほしい。

平成28年度版

『現代の書写』は、

自らの文字に

対する課題に

気づき、考える

プロセスを

大切にします。

基礎基本の 定着

文字の書き方の基礎基本に気づき、らせん的に学びを積み上げることで習得します。他の文字を書く場面でも活用できるようになります。

伝統的な 文字文化の継承

伝統的な文字文化に親しみ、文字への興味・関心が育ちます。

考える

日常に生きる 行書の力

行書を日常生活の場面で捉え、ふだんの文字を読みやすく速く書くための行書の基礎基本を理解・習得することができます。

「考える書写」。

それがこの

教科書の目指す

書写学習の

あり方です。

コミュニケーション としての 書写の力

書写をコミュニケーションの観点で捉え、相手・場面を考えた効果的な文字の書き方を身につけることができます。

●なぜその技能が自分の文字を向上させることにつながるのかを考える。

●習得した技能を別の場面で活用することができないかを考える。

●読み手がどう受け止めるかを想像し、目的や読み手に適した効果的な書き方を考える。

この教科書で学ぶことをとおして、そのような「考える」学習態度、書写態度が身につくことを重視しました。それによって、はじめて、生きる力を支える確かな書写の力が育まれると考えています。

